



東郷小だより

第 2 8 号
平成 29 年 12 月 7 日
東郷小学校 校長室

♥相手の立場で考えよう ♡♡第69回人権週間♡



12月4日(月)～10日(日)は、人権週間です。今週の朝会で次のような話をしました。

「・・・『いろんな見方ができる人は、誰かの味方になれる人』。これが、今年の愛知県の人権啓発ポスターにあるメッセージです。

この世の中に同じ人なんて、一人もいない。考え方、感じ方、見た目も、みんな違う。そんなの当たり前だよ。だから、一人一人が『普通だ』と感ずることも違う。『みんなの普通が違うことが普通なんだ、それが当たり前なんだ』ということです。

人権とは、『人間が生まれながらに誰でももっている、人間らしく生きる権利』です。人間らしく生きるとは、だれもがみんな『自分に生まれてきてよかった』『この国に生まれてきてよかった』と感ずることができる、ということです。みなさんの学校生活であれば、『安心して勉強したり、生活したりできる』ということかな。



『人権を尊重する』とか、『人権を大切にする』とか、人権という言葉を使うと難しいと感ずる人もいるかもしれませんが、『人を大切にする』と言い換えたらいかがでしょう。

じゃあ、『人を大切にする』ってどういうこと？まわりの人にあいさつをしたり、話を最後まで聞いたり、元気のない子に『どうしたの？』『だいじょうぶ？』と声をかけたり、困っているのを見たら助けたり・・・これって、

どれもその人を大切にしているよね。

自分がされていやなこと、言われると傷つくこと、そんなことを人にしたり、言ったりすることは、その人を大切にすることは全く違うことだよ。東郷小学校には、そんな人を大切にしないような人は、いないよね。

でも、忘れてはいけないのは、自分はされても、言われても、『平気』だけど、その人は『いや』かもしれない、『傷つく』かもしれない、ということ。知らず知らずのうちに、その人を傷つけたり、いやな思いをさせていることに気がついたら、『ごめんね。』って素直に謝って、二度と同じ失敗をしないように気をつけること。これも大切なことだよ。・・・」

私たち大人も、「誰かの味方になれる大人」であるかを振り返る機会にしたいものです。

(裏面に今年の愛知県人権啓発ポスターを掲載しました。)

今年も落ち葉の季節です 有志の活動に感謝!



11月27日(月)の業間放課から、6年生と5年生の有志と共に運動場東側の坂と南側の歩道の落ち葉を集めています。(=上写真)

12月になり落ち葉の量が増えてきましたが、放課にもかかわらず、多い時には10名を超える子どもたちが参加してくれています。

有志のみなさん、ありがとうございます。

☆お見事!町村の部第2位☆

12月2日(土)に開催された愛知駅伝に、本校6年の佐藤美月さんが小学生女子の代表として出場しました。東郷町は、昨年までの町村の部第3位から一つ順位を上げ、第2位に輝きました。よく頑張ってくれました。ありがとうございました。